



広報誌リニューアル創刊号！

院長挨拶	2
救急ワークステーション協定	3
病院機能評価受審を終えて	3
合同送別会・病院機能評価受審打ち上げ式	4
定年退職者のご挨拶	6
消防訓練	8
新任挨拶	9
人事異動	10
職場紹介 薬剤部	10
もり上げ隊	11
栄養管理室だより	12
おしらせ 市民セミナーのご案内	13
編集後記	13
外来診察医担当表	14

大分医療センターの広報誌が
新しく生まれ変わりました



病院屋上にて

広報誌『あいしん大分』 30年創刊号

院長 穴井 秀明



当院の広報誌は主に職員向けの院内広報誌「大分」と医療関係者向けの院外広報誌「のぞみ」の2種類ありました。今回からその2つの広報誌を1つにまとめて「あいしん大分」という新しい広報誌に統一しました。「あいしん」は当院の理念の「愛の心」からとって「愛心」→「あいしん」と名付けました。この広報誌「あいしん大分」は誰でも読める新聞のように、つまり患者さんでも医療関係者がみても分かるように編集しています。

さて、昨年度は当院において2つの大きなイベントがありました。

1つは、平成29年12月に稼働しました地域包括ケア病棟です。地域包括ケア病棟とは急性期の治療後の患者さんが、ワンステップにおいて、もう少し療養やリハビリをして安心して在宅へ帰る病棟のことです。5階建て病棟の最上階60床を地域包括ケア病棟にしました。3ヶ月間の準備期間のため9月から施設基準の在宅復帰率、看護必要度、リハビリ単位の条件をクリアするように努力しました。リハビリ職員の少ない当院はリハビリ必要患者の1日平均2単位以上確保することに大変苦労しました。

もう1つは平成30年3月1～2日に受審しました病院機能評価です。今回で3度目の受審になります。地域包括ケア病棟稼働後すぐに本格的に準備を始め、多少消化不良で受審しましたが、講評で「概ね良好」との評価で一安心しました。大変あわただしい状況の中

で、職員全員が一つの方向にベクトルをあわせて、達成出来たことに心より感謝しています。患者さんにとって良質な医療を提供するために、改めて今後も病院の質の向上に努めなければと思う次第です。

大分東部地域の“がんセンター”の位置づけとして当院のがん診療関係の全ての実績を「がん年報」として、まとめたものを平成30年2月に創刊しました。この「がん年報」も「あいしん大分」と同じように、一般の方から、医療職の方までご覧になれます。この年報は字のごとく毎年発刊する予定です。

平成30年2月から月1回、月曜から金曜日までの5日間、救急車と救急隊員3名が輪番で当院へ派遣され院内実習をしながら、救急要請があれば直接現場へ出動する「大分東地域救急ワークステーション」の運用が開始されました。さらに地域の救急体制の充実に努めたいと思っています。

大分県地域医療支援病院、大分県がん診療連携協力病院として当院の基本理念の“「愛の心・手」で病める人々に寄りそう医療”を以て、安全・安心・最良の医療を提供するように努めてまいります。

地域に愛される病院を目指しますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成30年4月

救命率向上のため大分市と3医療機関の連携強化 救急ワークステーション協定

「大分東地域救急ワークステーション」を開設いたしました。

医療機関と消防機関が連携し、医療現場で救急隊員の実習を行い、さらなる知識と技術を身につけていくために大切なシステムです。指導的立場の救急救命士をはじめ、医師・看護師・院内スタッフが指導を行い、地域に根ざした救急隊員を育成してまいります。



堅く握手を交わす佐藤市長と穴井院長

救急ワークステーション調印式 2018年1月29日

【調印式出席者】

大分市	佐藤樹一郎 市長
大分岡病院	立川 洋一 院長
佐賀関病院 関愛会	増永 義則 理事長
大分医療センター	穴井 秀明 院長

病院機能評価受審を終えて

平成30年3月1日、2日に病院機能評価を受審いたしました。

平成29年9月（受審6ヶ月前）には病棟再編成、平成29年12月（受審3ヶ月前）には地域包括ケア病棟が稼動するという状況にありながら、病院機能評価受審という激動の渦に巻き込まれました。当時、私は循環器内科・整形外科の病棟看護師長として、この苦難をどう乗り切るか、頭を悩ませていました。過去の様々な監査や調査の経験を振り返ると、調査がある前は決まって試験前に一夜漬けの勉強をする中学生のように、ジタバタして躍起になることが多かったように思います。普段からきちんとしておけば、直前に慌てることなどないはずなのですが、それができないのが人間の性質なのかもしれません。

そこで、「特別なことをする必要はない。良い医療ケアとは何か…いつも私たちが心掛けてやってきたこ



機能評価受審の様子

とを客観的に評価してもらうだけ。」と開き直り？、私がサーベイヤー役となって想定問答でのシミュレーションを行いました。想定問答に無論正解があるわけではなく、質問で心掛けたことは「良質な医療ケアについての職員の考えを引き出すこと」「各自が行っている日常の医療ケアを自身で客観的に評価すること」の2つでした。そして、質問された時に簡潔明瞭にきちんと表現ができるようシミュレーションを繰り返しました。

病院機能評価受審は病院の医療ケアの質を向上させる良い機会となります。今回の受審を経て、改めてそのことが実感でき、そのチャンスを活かして様々なことが改善できました。

とはいえ、直前数日間は大変な思いをし職員一丸となって頑張りました。意外な底力を持っている職員の皆様に感謝です。次は慌てなくてよいように、日ごろから少しずつ取り組んでいきたいものです。

（地域医療連携係長（元3階病棟看護師長） 姫野 里美）





合同送別会・病院機能評価受審打ち上げ式

3月14日 平成29年度大分医療センター合同送別会
及び機能評価受審打ち上げ式を開催しました。
また3月8日の職員表彰発表会における授賞式、職
員研修ポイント表彰、医療安全01レベル表彰を行いま
した。
(庶務班長 立川 秀一)

■ 職員研修ポイント表彰は自己研鑽
やレベルアップのため、自主的に
参加した研修の数の上位者を表彰
するものです。

■ 01レベル表彰は、実際に発生し
ていれば重大事故となり得る事例
を未然に気づき、医療安全の取り
組みに寄与したものを表彰するも
のです。

【職員研修ポイント各部署 表彰者】

(看護部) (敬称略)
1位 筒井 和美 (43ポイント)
2位 廣田 絢子 (35ポイント)

(コメディカル)
1位 有働 舞衣 (31ポイント)
1位 緒方 千果 (31ポイント)

(事務職)
1位 鶴崎 裕介 (24ポイント)

(医局)
該当者なし

【01レベル表彰】

(ナイス0) (敬称略)
1位：配合変化のルート発見 4階病棟 清水 諒子
2位：体重が影響する薬剤の変更 2階病棟 加来 美里
3位：パス選択間違い発見 外来 佐藤里徳子
(ナイス1)
薬剤アレルギー発生時の対応 外来 池 京子

被ばく管理・説明は、放射線
技師の大きな仕事の一つです。
これからも努力を続け、医療の
質の向上に努めたいと思います。



放射線科 渋谷技師長

■ 職員表彰とは職務の内外を問わず、広く賞賛を受けたもの、
業務の改善等について、顕著な功績をあげたもの、災害を
未然に防止し、または災害に対しその危険を克服して職務
を遂行したのものなど、その貢献度を審査、表彰するものです。

3月8日 職員表彰発表会

★1位

「放射線被ばくに対する患者不安低減のための
放射線科の取り組み」

放射線科 渋谷 充 技師長

★2位

「Off-JT と OJT の連動 ～連携シートの活用を試みて～」
看護部 教育委員会 高瀬 由香 副看護師長

★3位

「口頭指示による情報伝達エラー防止の取り組み」

医療安全推進部会 後藤 ちあき 副看護師長



え～ ただいまより、送別会を行います



みなさんお世話になりました



またいつかどこかでお会いしましょう



感謝、感激の職員表彰！



これからも頑張ります！！



技師ちょー、1位ですよー！



笑いと涙のエンディング

定年退職者のご挨拶



私の宝物

4階病棟看護師長 佐藤 裕美

昭和54年より国立別府病院(現在 別府医療センター)に就職し、丁度国立病院から独立行政法人国立病院機構に替わった平成16年4月に大分医療センターに看護師長として昇任で異動して参りました。それから定年退職を迎えるまで、14年間ここで過ごさせて頂きました。ここが私にとって第2の故郷です。14年間の間に、3度の病院機能評価受審、電子カルテ導入、新病棟への移転・病棟編成、包括ケア病棟の立ち上げなど多くの事を経験させて頂き、時には不安を抱えながら取り組んできましたが、皆でやり遂げた後の達成感、連帯感を感じる瞬間に何度も大きな喜びを感じることができました。39年間、よい職場でよい仲間と過ごせた事は私にとっては宝物です。本当にお世話になりました。今後の病院の益々の繁栄をお祈りしています。ありがとうございました。

退職を迎えて

4階病棟看護師 秦 眞由美

昭和54年から国立病院、国立病院機構に約39年間勤務し、この3月で定年退職を迎えることになりました。当センターでは昭和56年4月から中材手術室勤務から始まり、その年の7月から6病棟(呼吸器内科・泌尿器科)での勤務となり今では考えられない病棟内のご飯つきや副食の盛り付け配膳、夜勤での検温後のお茶準備から始まる配薬など長い年月看護師の業務内容の変化を体験してきました。今となっては良い思い出です。平成6年喘息になり3ヶ月間の入院・療養生活、職場復帰しても喘息発作で勤務困難な時もありましたが、今日を迎えることができました。それはいつもカバーして頂いたスタッフの皆様の御蔭であると思い感謝しております。今後も医療の進歩により業務は変化していくと思いますが患者様の一番近くにいる看護師なくして医療は成り立たないと思います。最後に当センターの今後の発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。ありがとうございました。

出会い、別れ、再会

4階病棟看護師 牧 京子

昭和55年に国立大分病院に入職し、はや37年、沢山の出会い、別れ、再会がありました。みんな私の宝物です。3回の出産以外休む事なく勤務できたのは、周りの環境に恵まれた事と、時代が良かった事だと思います。気がつくと退職の日を迎えていました。患者様より数多くの学びを頂きました。

私は消化器病棟で始まり、消化器病棟で終わりますが、消化器治療も色々変化してきています。最新の医療、治療を取り入れ、医療センターは素敵な病院です。働く人々は大変でしょうが、医療の現場は前に進んで行かなければなりません。立ち止まっていると置いて行かれます。日々努力し、一致団結しながら、前に進んで行ってください。病院の理念を胸に、皆様のご活躍をお祈りしています。

私は看護を離れ、これからは第二の人生を楽しくのんびり、健康に気づかいながら前に進んで行こうと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。感謝しております。皆様お元気で…。



定年退職にあたって

2階病棟看護師 松本 一恵

「お母さん、毛布かぶってても寒いよ～」私が外来勤務し始めた頃、三男坊から時折このような電話がはいていたなあ(危険だからストーブはつけないように言っていたため)と思いきや出されます。外来勤務し始めた頃は主人の仕事の関係で夜勤をしてフルに勤務することは無理だと思っていましたが、「両親に手伝ってもらってでも、がんばれば子供は成長するよ」という先輩の助言で夜勤もするようになり、なんとか定年まで無事勤務することができました。

私は「置かれた場所で咲きなさい」という渡辺和子さんの言葉が好きです。人は自分の意図とは違った「場所」に置かれることもあります。精一杯そこですごすことで人生に彩りがもたらされます。職場の先輩、同僚、両親、家族…様々な方の支援に支えられ定年退職を迎えたことに心より感謝いたします。

おつかれさまでした



消防訓練



火事だー

2018年3月12日
消防訓練を実施しました。



はしご車による救助訓練



全員、無事避難しました!!



消火器の豆知識

消火器に書かれている ABC とは、火災の種類を表したものです。

A は「普通火災」紙、木など身の周りの可燃物が燃える火災。B は「油火災」油やガソリンなど引火性のある液体の火災。C は電気による火災。

当院の消火器は ABC 粉末消火器でどの火災にも対応しています。

(庶務班長 立川 秀一)

新任挨拶



管理課長 **亀之園 照彦** (かめのその てるひこ)

南九州病院から異動で参りました。北九州市の出身で、大分へは以前からよく遊びに来ていたのですが、勤務は初めてです。



4月1日鹿児島から大分への移動途中桜が満開でした ~道の駅 宇目にて~

自宅は福岡県那珂川町で南九州からよりはるがいぶん家に近づいたのですが、前任地に引き続き単身赴任となります。大分医療センターの宿舎は古くてポロポロとのうさをきいて、内示のあった翌週、付近のアパートをネットで探して契約したところ立川班長から「管理課長は宿舎に入ってください」と無情な電話が。「もう引っ越しも3月17日に予約している」と渋っていると「部屋は空いているので17日でも大丈夫です」とありがたいおことば。契約も済んでいるので無理だろうと不動産屋にキャンセルを申し出たところ、「そうですか残念です」とまともな期待を裏切って承知していただきましたので、やむなく宿舎に住むことになりました。

ということで昼夜を問わず、大分医療センターに貢献できますよう、力を尽くしてまいります所存でございます。みなさまよろしくお願いたします。



泌尿器科部長
住野 泰弘 (すみの やすひろ)

新たな排尿障害治療も取り入れていきたいと思えます。何でもご相談して下さい。



4月2日
辞令交付式



臨床検査技師長
高瀬 哲 (たかせ さとし)

好きな言葉は『置かれた場所で咲きなさい』言葉の通り大分医療センターで少しでも役に立てる様に頑張ります。



4階病棟看護師長
市原 直美 (いちはら なおみ)

別府医療センターより異動でまいりました。笑顔で頑張りますのでよろしくお願いたします。



リハビリテーション科理学療法士長
富永 了 (とみなが りょう)

小倉医療からの配置換えです。前施設での経験を活かし、大分医療センターに貢献できたらと思っています。



外来看護師長
今井友紀子 (いまい ゆきこ)

10年ぶりの大分医療センターにワクワクしてます。患者さん・スタッフ皆様の笑顔に後押しされて頑張ります。



栄養管理室長
佐藤 恭子 (さとう きょうこ)

嬉野医療センターより配置換えで参りました。1日でも早く大分に慣れスタッフと共に頑張りたいと思えます。



2階病棟看護師長
甲斐 和代 (かい かずよ)

4年ぶりに戻り、若者の成長に感慨ひとしおです。外科・HCUで元気に頑張ります。よろしくお願いたします。



歓迎会にて

人事異動

退職・転出等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考	発令事項	発令日	職名	氏名	備考
継続長期嘱託	30. 3. 31	研究検査部長	森内 昭		辞職	30. 3. 31	4階病棟看護師	橋本 苑果	
定年退職	30. 3. 31	4階病棟看護師長	佐藤 裕美		辞職	30. 3. 31	看護部長室看護師	磯本 由佳	
定年退職	30. 3. 31	4階病棟看護師	牧 京子		辞職	30. 3. 31	医療社会事業専門職	岡江 晃児	杵築市役所
定年退職	30. 3. 31	4階病棟看護師	秦 真由美		辞職	30. 3. 31	一般職員	安東 直人	
定年退職	30. 3. 31	2階病棟看護師	松本 一恵		配置換	30. 4. 1	2階病棟・HCU看護師長	中谷 直美	西別府病院看護師長
辞職	30. 3. 31	消化器内科部長	新聞 修	新聞内科医院	配置換	30. 4. 1	OP・中材看護師長	寺川 孝枝	佐賀病院看護師長
辞職	30. 3. 31	泌尿器科医長	羽田 真郎	大分県厚生連鶴見病院	配置換	30. 4. 1	4階病棟副看護師長	大山 亜矢子	西別府病院副看護師長
辞職	30. 3. 31	代謝・内分泌内科医師	野口 貴昭	アルメイダ病院	配置換	30. 4. 1	業務主任	迫田 英樹	鹿児島医療センター業務主任
辞職	30. 3. 31	循環器内科医師	福田 智子	大分大学医学部附属病院	配置換	30. 4. 1	調剤主任	藪 千亜紀	大牟田病院調剤主任
辞職	30. 3. 31	循環器内科医師	山内秀一郎	心臓病センター柳原病院	配置換	30. 4. 1	薬剤師	稲用 卓朗	宮崎病院薬剤師
辞職	30. 3. 31	外科医師	河村 昌寛	南海医療センター	配置換	30. 4. 1	臨床検査技師長	中村 孝男	長崎川棚医療センター臨床検査技師長
辞職	30. 3. 31	放射線科医師	高橋 浩平	九州中央病院	配置換	30. 4. 1	栄養管理室長	林田由紀子	嬉野医療センター栄養管理室長
辞職	30. 3. 31	1階病棟看護師	福田 真菜		配置換	30. 4. 1	栄養士	緒方 千果	熊本医療センター栄養士
辞職	30. 3. 31	1階病棟看護師	堀 いずみ		配置換	30. 4. 1	理学療法士長	梶原 秀明	九州医療センター理学療法士長
辞職	30. 3. 31	2階病棟看護師	山下 夏希		配置換	30. 4. 1	企画課長	三宅 修二	九州医療センター企画課長
辞職	30. 3. 31	3階病棟看護師	幸 花香		配置換	30. 4. 1	契約係長	米丸 淳一	宮崎病院契約係長

採用・転入等

発令事項	発令日	職名	氏名	備考	発令事項	発令日	職名	氏名	備考
採用	30. 4. 1	研究検査部長	森内 昭	シニア医師	採用	30. 4. 1	1階病棟看護師	後藤 真那	新採用
採用	30. 4. 1	泌尿器科部長	住野 泰弘	大分県厚生連鶴見病院	採用	30. 4. 1	1階病棟看護師	橋本 まゆ	新採用
採用	30. 4. 1	代謝・内分泌内科医師	森田真智子	大分大学医学部附属病院	配置換	30. 4. 1	2階病棟副看護師長	江藤 真理子	小倉医療センター副看護師長
採用	30. 4. 1	循環器内科医師	古川祐太郎	中津市立中津市民病院	配置換	30. 4. 1	2階病棟看護師	池田 恵美	熊本医療センター看護師
採用	30. 4. 1	循環器内科医師	植村 徹也	大分大学医学部附属病院	採用	30. 4. 1	2階病棟看護師	奥 永早葵	新採用
採用	30. 4. 1	外科医師	渡邊 公紀	大分県立病院	採用	30. 4. 1	2階病棟看護師	西 彩花	新採用
採用	30. 4. 1	泌尿器科医師	中島 駿佑	大分県厚生連鶴見病院	採用	30. 4. 1	2階病棟看護師	松本 一恵	再雇用
採用	30. 4. 1	消化器内科医師	水内 梨絵	小倉医師会健診センター	採用	30. 4. 1	2階病棟看護師	御手洗 路子	新採用
採用	30. 4. 1	消化器内科医師	草津 工喜	大分県厚生連鶴見病院	採用	30. 4. 1	3階病棟看護師	生田 有沙	新採用
配置換	30. 4. 1	放射線科医師	笠井 尚史	福岡東医療センター	採用	30. 4. 1	3階病棟看護師	岩切 葵	新採用
採用	30. 4. 1	臨床研修医	廣田 昇馬		採用	30. 4. 1	3階病棟看護師	吉野 直佳	新採用
昇任	30. 4. 1	調剤主任	片山 陽介	西別府病院薬剤師	採用	30. 4. 1	4階病棟看護師	渋谷 美奈	新採用
昇任	30. 4. 1	業務主任	堀 勇太	小倉医療センター薬剤師	採用	30. 4. 1	4階病棟看護師	溜島 芽以	新採用
配置換	30. 4. 1	臨床検査技師長	高瀬 哲	星塚敬愛園臨床検査技師長	採用	30. 4. 1	4階病棟看護師	長 浜 司	新採用
配置換	30. 4. 1	診療放射線技師	宮本 真衣	福岡東医療センター診療放射線技師	配置換	30. 4. 1	4階病棟看護師	松野 莉央	熊本医療センター看護師
配置換	30. 4. 1	理学療法士長	富永 了	小倉医療センター理学療法士長	採用	30. 4. 1	5階病棟看護師	阿部優綺乃	新採用
昇任	30. 4. 1	主任作業療法士	大黒 陽蔵	福岡東医療センター作業療法士	採用	30. 4. 1	5階病棟看護師	上野真理子	新採用
配置換	30. 4. 1	理学療法士	甲下 修士	西別府病院理学療法士	採用	30. 4. 1	5階病棟看護師	渋谷 水紀	新採用
配置換	30. 4. 1	栄養管理室長	佐藤 恭子	嬉野医療センター栄養管理室長	採用	30. 4. 1	手術室看護師	佐藤 剛	新採用
採用	30. 4. 1	栄養士	春田 桃香	新採用	配置換	30. 4. 1	手術室看護師	松尾 知恵	熊本医療センター看護師
配置換	30. 4. 1	2階病棟・HCU看護師長	甲斐 和代	小倉医療センター看護師長	配置換	30. 4. 1	管理課長	亀之園 彦彰	南九州病院経営企画室長
昇任	30. 4. 1	4階病棟看護師長	市原 直美	別府医療センター副看護師長	配置換	30. 4. 1	給与係長	佐藤 剛	奄美和光園庶務係長
配置換	30. 4. 1	外来看護師長	今井友紀子	福岡東医療センター看護師長	病休者代替	30. 4. 1	経営企画係	入部 美咲	九州厚生局一般職員
採用	30. 4. 1	1階病棟看護師	熊笠御堂友香	新採用	採用	30. 4. 1	契約係	小松原由美	新採用



職場紹介

薬剤部

薬剤部は薬剤師11名、薬剤助手2名の計13名で構成されています。

平成26年度の診療報酬改定において病棟薬剤業務実施加算が新たに設けられ当院では平成29年1月より病棟薬剤業務を開始し1年余りが経過いたしました。

病棟薬剤業務実施加算の施設基準の中で「病院勤務医の負担軽減及び処遇の改善に資する体制が整備されていること。」とあります。

これは薬剤師本来の職能を発揮する絶好のチャンスと捉えることが出来ます。これまでのような調剤偏重の業務から臨床へと業務を大きく変えることができます。

そして医師や看護師と協力して今まで以上の良質な薬物治療を提供出来るようになります。

私たち薬剤部は今後も薬のスペシャリストとして患者さんを中心にチーム医療の一員として安全・安心な医療に努めて参ります。
(副薬剤部長 長 悦之)



従来からの調剤業務、抗がん剤無菌調製、TPN無菌調製、感染防御、緩和、NST、医薬品情報管理等の充実と更なる発展を目指しています。



もり上げ隊 結成の経緯について ～

2017年4月に穴井院長が就任され1年経ちました。船出早々から度々海が荒れましたが、これらはたまたま運が悪かったからではありません。問題が起きた背景には必ず原因があり、不安定な世相の中で次々と表に出ただけなのです。皆さんの努力のおかげで、その原因は一つずつ解決され、徐々に落ち着いてきました。しかしそんな最中、こんなにがんばっているのに何故？と、職員の表情に疲れや不安の影が少しずつ見えてきた気がしました。

そこで、職員に広く意見を求め、皆に元気を出してもらい、大分医療センターを更に良くしてゆくために昨年10月にもり上げ隊を結成したのです。

もり上げ隊 とは ～

大分医療センターもり上げ隊は、患者さんのため、病院のため、そして職員のために、大分医療センターを元気にする有志の部隊です。皆でざっくばらんに意見交換をしますが、建設的な意見を述べ、批判や後ろ向きの発言はしません。若手の意見は特に尊重しますので、積極的に提案してもらい、どんな意見でもしっかり聞いて一緒に考えています。健康フェアやがんをもっと知ろう等、病院の催し物についても話し合っています。

もり上げ隊 の集まり ～

10月から月1回ペースで、病院1階の憩いの広場に集まり、意見交換をしています。話し合った内容や職員への提案は、院内情報webで配信しています。また、行事についても色々な提案をしていますが、サービス向上委員会の下部組織を作り実働部隊になってもらいました。貴重な意見が、次々に病院幹部に取り上げられています。もり上げ隊は、アイデアは無くても

も気持ちだけはあるぞ、ちょっとだけ隊に興味があるという人など、大歓迎です。皆さん、気軽に会合に寄ってみてください。

今年の もり上げ隊 のメインテーマ ～

今年8月に大在の“夏祭り”にもり上げ隊の若手リーダーたちを中心にして、病院が参加します。職員の皆さん、大在の夏祭りに参加して、もり上がりましょう！

お祭りの日だけでもいいから、皆さん参加してください。



そのほかの もり上げ隊 の提案 ～

- ①病院の広報・宣伝力の強化：種々の広報媒体の活用、ホームページやプロモーションビデオの刷新、フェイスブック等。
- ②健康フェアは、秋に病院内で地域密着型の病院祭として行う。
- ③全職員でQC活動大会（TQM）を行う。
- ④敷地内環境整備、環境パトロール。
- ⑤患者さん、地域住民に役立つ講演の企画。ボランティアの導入。
- ⑥憩いの広場の活用。
- ⑦職員は元気よく挨拶する。 等々

もり上げ隊 から皆さんへ ～

この激動の世は、旧来の方法だけでは乗り切れることは難しく、皆さまさぞご苦労されていると思います。しかし、不平不満の言葉を連ねるだけでは解決しません（もし言いたければお酒を飲んだ時に聞いてあげる）。また、他力本願でもいけません。病院がよい方向へ進むためには、個々の力を高めることももちろん大切ですが、どうしたら良いか皆で知恵を出し合い、同じ方向を向いて明るく頑張るってゆくこと。何かあっても、萎縮せずに素早くリセットし、前を向いてゆくことが大事です。そうすれば、皆で大きな力になり、もりもりと、もり上がってゆきますよ。



もり上げ隊隊員（連絡係）
奈須 伸吉



栄養管理室 だより

当院で2017年より取り組み始めた「今日は何の日シリーズ」についてご紹介します。入院中の患者さんに少しでも食事を“おいしく・楽しく”頂いてもらいたいという想いから始めました♪

また、常菜形態だけではなく軟らかい食事形態の方でも楽しめるように内容やカード作成を工夫しています。今回は、2017年度バージョン特別編でご紹介します。「口は命の入り口、心の出口」尊敬する先生に教えてもらった言葉です。2018年度も、お食事の面から私達栄養管理室も患者さんのサポートができればと思っています。
(主任栄養士 有働 舞衣)



8月17日 パイナップルの日
パイナップルゼリー

10月27日 かぼたんの誕生日
かぼす風味ゼリー

11月16日 ボジョレーヌーヴォー解禁日
ワイン風味ゼリー

1月15日 良いいちごの日
いちごプリン

3月8日 さばの日
鯖の竜田揚げ

第6回 大分医療センター 市民セミナー

テーマ

「もっと知ろう！ 日常生活に役立つ 病気のこと！」

参加無料です！
お気軽にお越し
ください。



- 『骨粗鬆症について』 …………… 猿渡整形外科スポーツリハビリクリニック 院長 猿渡 知行
- 『消化器がんの内視鏡治療とピロリ菌について』 …… 消化器内科医長 豊田 亮
- 『前立腺がんについて』 …………… 泌尿器科部長 住野 泰弘

平成30年 6月9日(土) 14:00~15:30

会場

独立行政法人 国立病院機構

大分医療センター 地域医療連携センター 大会議室

大分市横田2丁目11-45

☎097-593-1112 (地域医療連携室)

大分医療センターのロゴマークについて



全体のコンセプト

Oita National Hospital (旧国立大分病院)の頭文字をロゴマークの形であらわしており、さらに「O」は病院の所在地である「大分市」及び「大在」の地名を示している。

これを、海・空・太陽・緑の大地を立体的に示す色合いで表現したものである。

「緑と赤」… 昇る朝日と緑豊かな大分の地を表す。

「青」…… 大分医療センターのシンボルカラーを示し、私達医療従事者を表す。

「黒」…… 地域と大分医療センターを結ぶ架け橋を表す。

編集後記

皆さまこんにちは。ゴールデンウィークが目前に迫り、燕が空をせわしく飛び交う姿を目にすることが増えてきました。この度、大分医療センターの新広報誌“あいしん 大分”創刊号が完成しました。皆さまに楽しく読んでいただけるように、色々な情報を当院の職員から広く集めて、編集委員みな**の愛情と真の心**を込めて、“あいしん 大分”を皆の**手**で育ててゆきますので、どうぞよろしくお願いたします。

編集委員長 奈須 伸吉

編集委員

委員長 奈須 伸吉

委員	塩月 洋子	植村 徹也	渡邊 公紀	園田 美幸	渋谷 充	花木 祐介	今村 健二
	有働 舞衣	梅木 祐	竹之内須賀子	森崎 久美	姫野 里美	國分 克典	亀之園照彦
	長下 和裕	生野 充章	鶴崎 裕介	佐藤 剛			

外来診察医担当表

【平成30年5月1日現在】

■ 受付時間 8:30~11:00 ■ 診察開始時間 8:30~

※予約の変更は月~金の各13:00~15:00にご連絡ください。(☎097-593-1111)

【一般外来】 ※連携医療機関の方は8:30~17:15に地域医療連携室(☎097-593-1112)へご連絡ください。

診療科 曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
代謝・内分泌内科	森田真智子	吉道 剛	吉道 剛 森田真智子	吉道 剛 森田真智子	吉道 剛 森田真智子
腎臓内科			青木 宏平 (完全予約制)		
膠原病内科			前島 圭佑		
消化器内科 (肝センター)	大塚雄一郎 山下 勉 草津 工喜	豊田 亮 室 豊吉 山下 勉 大塚雄一郎(~10:00)	塩月 洋子 山下 勉 水内 梨絵	草津 工喜 山下 勉 塩月 洋子	水内 梨絵 大塚雄一郎 豊田 亮
工 科	塩月 洋子	水内 梨絵	草津 工喜	有川 淳子	遠藤 美月
循環器内科	有川 雅也 古川祐太郎	有川 雅也 植村 徹也	山末 象三 植村 徹也	山末 象三 古川祐太郎	有川 雅也 古川祐太郎
呼吸器内科 (呼吸器センター) ※新患は完全紹介制	一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治	一宮 朋来 中野 哲治	中野 哲治 山末 まり	一宮 朋来 橋永 一彦
腫瘍内科(呼吸器)				西川 和男	
外 科	梶島 章 河野 浩幸	穴井 秀明	田原光一郎 梅田 健二	梅田 健二 南原 翔	田原光一郎 渡邊 公紀
乳腺外科	武内 秀也	※第1・第3月曜日 受付時間13:30~15:30 診療時間13:30~16:30のみ			
呼吸器外科	(手術日)	高祖 英典	高祖 英典	(手術日)	高祖 英典
整形外科	丸井 研吾 曾根崎至超	丸井 研吾 曾根崎至超 河野 正典(10:30~)	(手術日)	丸井 研吾 曾根崎至超	丸井 研吾 曾根崎至超
泌尿器科	午前	午前(10:00まで)	午前	午前(10:00まで)	午前
	住野 泰弘 奈須 伸吉 中島 駿佑	甲斐 友喜(新患) 住野 泰弘(新患) 中島 駿佑(新患)	甲斐 友喜 住野 泰弘 中島 駿佑	住野 泰弘(新患) 甲斐 友喜(新患) 中島 駿佑(新患)	甲斐 友喜 奈須 伸吉 中島 駿佑
	紹介は「外来担当医」宛て				
	午後(予約のみ) 各医師で分担				
婦人科	岡田さおり	岡田さおり	岡田さおり 西田 欣広 (受付時間14:00~16:30 診療時間14:00~17:00)	岡田さおり	岡田さおり
放射線科	中村 雄介	笠井 尚史(午前) 脇山 浩明(午後)	中村 雄介	笠井 尚史	中村 雄介
内視鏡 (胃腸センター)	豊田 亮 水内 梨絵	大塚雄一郎(10:00~) 塩月 洋子 草津 工喜	豊田 亮 大塚雄一郎	豊田 亮 大塚雄一郎 水内 梨絵	山下 勉 塩月 洋子 草津 工喜
内科系疾患で 専門診療科の判断が困難 な場合の担当科	消化器内科	代謝・内分泌内科	循環器内科	呼吸器内科	消化器内科

【特殊外来のご案内】 ※完全予約制となっておりますので、下記にご連絡ください。

ひまん外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 14:00~16:00	TEL 097-593-1111 (内線235)
ストーマ外来	毎週 金曜日 (祝日を除く)	診察時間 9:00~12:00	TEL 097-593-1112 (内線497)
緩和ケア外来	毎週 水曜日 (祝日を除く)	診察時間 11:00~12:00	TEL 097-593-1112 (直通)
フットケア外来	第2・第4 火曜日 (祝日を除く)	診察時間 8:30~11:00	TEL 097-593-1111 (内線235)



地域医療支援病院 日本医療機能評価機構 認定病院

独立行政法人
国立病院機構

大分医療センター

<http://nho-oita.jp/>



〒870-0263 大分市横田2丁目11番45号 TEL097-593-1111 FAX097-593-3106 / 地域医療連携室直通 TEL097-593-1112 FAX097-528-9651